

平成24年度 第3学年 保健体育科（保健分野）シラバス

平成24年度 第3学年 保健体育科（保健方向）シラバス						観点	観点	観点	観点
月	章・単元	学 習 内 容	時間	達 成 目 標	主な評価方法				
4	健康な生活と病気の予防	健康の成り立ち	1	○健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。さらに、疾病は主体の要因と環境の要因がかかわり合って発生することを理解する。	観察 （授業態度、発表、授業準備、提出物） 定期テスト	○	○		○
5		食生活と健康	1						
		運動と健康	1						
6		休養と健康	1	○健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活が必要なこと。また、食事の量や質の偏り、運動不足、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れは、健康を損なう原因となることを理解する。					
7		生活習慣病とその予防	2						
		喫煙と健康	1						
9		飲酒と健康	1	○喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与え、健康を損なう原因となること。また、そのような行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それらに適切に対処する必要があることを理解する。					
10		薬物乱用と健康	1						
11		喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけ	2						
12		感染症とその予防	2	○感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解する。					
1		性感染症の予防／エイズ	2						
2		ともに健康に生きる社会	1						
3				○個人の健康と集団の健康とは密接な関係があり、相互に影響し合うこと。また、健康を保持増進するためには、保健・医療機関を有効に利用することが大切であることを理解する。					
合計時数			16						

観点
観点

関心・意欲・態度
運動の技能

観点
観点

思考・判断
知識・理解

第3学年 保健体育科（保健分野）の評価規準

関心・意欲・態度

- 毎時間の授業準備がきちんとできる。
- 積極的に自分の考えを発表でき、他の人の考えも聞くことができる。

思考・判断

- 毎時間の学習内容を工夫してノートにまとめることができる。
- 学習ノートの問題を解き、期限内に提出することができる。
- 教科書の内容が発展的に理解できる。

知識・理解

- 教科書の基本的な内容が理解できる。